



入園式、進級からまだ1週間ほどしか経っていませんが、今年は朝だけ賑やかで、日中は泣き声が・・・していません。子ども達の明るく賑やかな声が響く臼井幼稚園は本当に幸せな場所です。子どもたちに多彩な表情があり、表現があり、自由に発言できる場所。危険なことや最初にお話ししたルールを破った時に注意はしますが、人格まで否定するようなことはしません。当たり前のことですが、当たり前ではないようです。

人を心や身体を傷つけるようなことがあれば、しっかり叱ります。「同じことをされたらどう思うか」、相手の気持ちになって考えるように指導します。

子どもは幼稚園で先生に叱られたことを話さないことが多いようです。幼稚園でのトラブルは幼稚園で解決しますが、こんなことがあった、と電話でご報告することがあります。お子さんとの話し合いは幼稚園で済んでいるので、ご家庭で改めて叱らないでください。幼児期の子どもの自尊心は絶対的に守って欲しいものです。

健やかに、自由な心を守りながら育つ子ども達を、見守っていきます。ご家庭でのご協力もよろしくお願いいたします。

今年のゴールデンウィークは3日から7日まで幼稚園はお休みです。今年は5月7日を創立記念日として休園させていただきます。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ください。

ホームページにはパスワードでロックされたページに毎日の活動の様子を写真に撮り、名前を消してアップしています。この写真はメモリッジという会社を通して購入することができます。幼稚園のホームページでは載せきれなかった写真もたくさん見られるはずですので、ぜひご登録ください。

Instagramには毎日の給食の画像と、時々動画を載せています。ここは子どもが誰か、他人には判別しにくいくらいのサイズでアップします。インスタライブをすることもありますので、Instagramをしたことがない方も、是非アカウントを取得してください。

お弁当の投稿もホームページにアップしています。投稿をお待ちしています。

「子どものつぶやき」を常時募集しています。ホームページからも投稿できます。

ご提出くださった「子どものつぶやき」は、年度末(3月)に、小冊子にして毎年配布しています。教員達にも子ども達との会話をメモするように伝えており、毎年たくさんのおつぶやきが集まります。子どもとの会話をぜひメモしてみてください。子どものつぶやきは「生きている心」です。この時にしか発せられない子どもの言葉を、キャッチして書き留めておけば、いつか忘れてしまうはずのことが、記録として残ります。

\* 幼稚園の防災倉庫には長期保存できる食品や毛布などを備蓄しています。防災費(300円)の集金をさせて頂きましたが、年度末に食品を持ち帰ります。

園長 志田 裕美子

### <年長組今月の目標>

健康・・・好きな遊びを見つけ、友達と積極的に遊ぶ。  
人間関係・・・当番活動で協力することで年長としての自覚を持つ。

環境・・・自分達で植えた野菜や花に興味を持ち、積極的に世話をする。

言葉・・・みんなの前で発表し、伝える喜びを知る。

造形・・・絵手紙、描画、壁面

音楽・・・「動物園へ行こう」「待っててね」

「たんたんあるこう」「すずめがサンバ」

「ママお願いパパお願い」「ドラキュラのうた」

### <年長の担任から今月のメッセージ>

幼稚園最後の1年がスタートしました。新学期が始まり、新しいクラスと先生にどこか緊張気味で、まだまだ本来の姿を心の中に閉じ込めている子が多いですが、朝はドキドキしていても、みんなと過ごすときらきらな笑顔を見ることができるので嬉しいです。

朝の身支度が始まると「ママがタオル入れ忘れた～」などと泣く子がいます。そんな時は「一緒に支度したかな？」と問いかけるようにしています。もうすでに自分で支度している子は「入れ忘れちゃった～」と自分の責任にしますが、お家の方が全てをしている子は、問いかけにハッとする子もいれば、「ママが入れなかった」と怒ったり、「入れるの忘れてたよってママに言っておく」とやってもらうことが当たり前になっていたり、忘れ物はお家の人の責任だと言う子がほとんどです。まだ心配だからやってあげてしまうのではなく、一緒に確認しながら支度をするなど、小学校の準備も兼ねて、自分の物は自分で責任を持てるようにサポートをよろしくお願いいたします!

今は進級をして嬉しい気持ちと、不安な気持ちが入り混じっている頃なので、どうしても仲が良い子と固まってしまうがちです。クラスの仲を深めるためにも勇気を出して自分から色々な友だちに声を掛けたり、困っている子がいたら見て見ぬふりをせずにサッと助けてあげたり、思いやりを持って過ごして欲しいなと願っています。

この1年は小学校に向けての大事な1年です。今までは、できないからやらない、嫌いだから食べない、と諦めていたことも、大きい組では“やってみる”ことを大切にしていけます。どんなこともすぐに諦めず、1度はチャレンジをして「できるかも」「やっぱり無理かも」と考えられるようにフォローしたいです。一人ひとりが今よりももっと成長できるよう、私達担任もサポートしていきます!それでも頑張り過ぎは良くないので、チャレンジできたことを認め、誉めながら、甘える時はとことん甘えられるように、いつもでグューーと抱き締める準備はできています!保護者の皆さま、何かありましたらどんな些細なことでもご相談ください。幼稚園生活最後の1年を一緒に過ごせることがとても幸せです。みんなと毎日笑い合いながら私達も成長できるよう頑張りますので、参観などで気合いの入った応援など、ご協力よろしくお願いいたします。